

1 学校教育目標（知）

自ら学習力の向上に努め、自立的に学び続けていく力を伸ばします。

2 教科の目標

数量や図形などの基礎的な概念や原理・法則を理解し、それらを活用して事象を論理的に考察する力を養い、数学活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養うことを目指します。

3 評価の観点及びその趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解している。 事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。	数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。	数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとしたり、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。

4 評価の仕方

知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
<p>○授業への取組</p> <p>授業中の発言やノートの記述などから基礎的・基本的な内容や数学の知識や技能を問題解決において適切に活用することができているかを評価します。</p> <p>○小テスト</p> <p>授業中の小テストで知識や技能の定着度を評価します。</p> <p>○定期テスト</p> <p>定期テストで知識の習得を問う問題や概念や性質、原理・法則の理解を問う問題を出題し、評価します。</p> <p>○課題への取組</p> <p>レポートやワークなどの記述から知識や技能を適切に活用しているか評価します。</p>	<p>○授業への取組</p> <p>授業中の発言やノートの記述などから問題を見いだしたり、問題を解決したりする力を身に付けているかを評価します。</p> <p>○小テスト</p> <p>授業中の小テストで数学の事象から問題を見いだしたり問題を解決したりする力の定着度を評価します。</p> <p>○定期テスト</p> <p>定期テストで数量や図形などの性質を見だし考察する力や数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する問題を出題し、評価します。</p> <p>○課題への取組</p> <p>レポートやワークなどの記述から思考力や判断力、表現力等を評価します。</p>	<p>○学習への取組</p> <p>数学的な知識及び技能を確実に活用できることを評価します。思考力、判断力、表現力等を発揮し、能率的に物事を処理できているかを評価します。学習を丁寧に振り返って、問題解決に向けて粘り強く取り組む姿勢を評価します。問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を評価します。</p> <p>○課題への取組</p> <p>レポートやワークなどの記述から問題解決に向けた見通しをもち、思考・判断・表現しようとしているかを評価します。</p>

※ それぞれの観点の中の評価方法には軽重があります。